

< 3月-4月のギャラリー展示 >

『ボランティア室のドアに』 -

3月・4月の展示は、毎月病院のボランティア室の扉に贈ってくれている、千乃さんのカレンダーの展示です。ボランティア室に入ったことのある方は、出る時ドアノブの横に貼られている切り紙の花のカレンダーに気づかれた方もおられると思います。千乃さんは、ご自身が30代で子どもがまだ小さい頃に突然長く入院したことがあったり、家族も長く入院したことも。今は、なかなか外出できないご両親を身近でサポートしながらだそうです。千乃さんは、『それぞれの環境でも、とても大切な1日にはわかりなく、生活が違っていても、共通する温かい感覚を大切に過ごせたらいいなという想いを込めて制作しています。道端に咲く花にふと癒されるような、陽や夕焼けの暖かさにほっこりしたり、親切にしてもらって心が温くなるような、そんな瞬間のように、カレンダーの花が病院の中で、さりげなく生活の景色の中に馴染み、「あっ」と無意識にほっこりする瞬間になればいいなと思いながら。切り紙も生け花も、人の手で切りとりいかすことなんだと、今年も手を楽しんで手作ります。』と、想いを伝えてくださいました。

